売掛金元帳

【重要性：A】

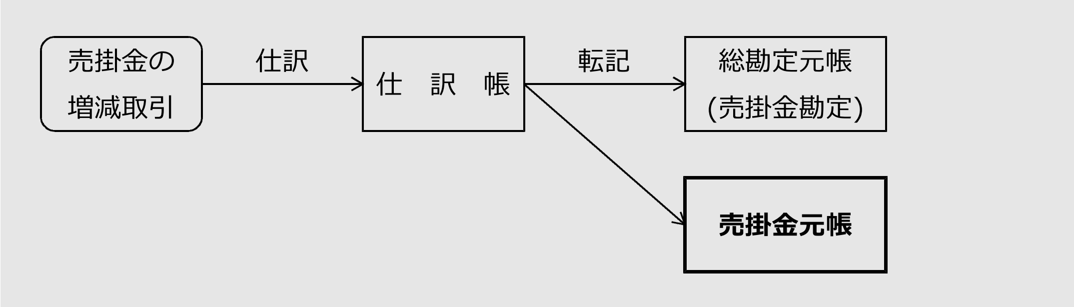
ＰＯＩＮＴ！

①　売掛金元帳の記入のルールを覚え、記入できるようにしよう！

②　売掛金元帳から情報を読み取り、仕訳を行えるようにしよう！

③　総勘定元帳（「売掛金」勘定）との関係に注意しよう！

得意先ごとの売掛金の明細を記録するための補助簿（補助元帳）を、**売掛金元帳**（**得意先元帳**ともいう場合があります）といいます。仕訳帳と総勘定元帳への記帳のほかに、得意先別の売掛金に関する取引が得意先別の売掛金元帳に記帳されます。この際、取引先の商店名や会社名をつけた勘定を設定しますので、これを**人名勘定**といいます。



売掛金元帳は以下の手順で記入します。

① 日付欄には、取引が行われた日を記入します。

② 摘要欄には、取引の内容を簡潔に記入します。

③ 借方欄には、売掛金の増加取引を記入します。また、貸方欄には売掛金の減少取引を記入します。残高欄には、取引後の残高を記入します。また、「借または貸」欄には残高が借方残高の場合には「借」を、残高が貸方残高の場合には「貸」と記入します。

④ 月初には摘要欄に「前月繰越」と記入し、月初残高を借方欄と残高欄に記入します。また、月末には摘要欄に「次月繰越」と記入し、月末残高を貸方欄に記入します（赤字で書きますが、試験では黒で記入します）。

⑤ 借方欄と貸方欄の合計金額を記入し（両者は一致します）、二重線（締切線ともいいます）を引いて締め切ります。

売　掛　金　元　帳

B　商　店

日付		摘　要	借　方	貸　方	借または貸	残　高
7	1	前月繰越	40,000		借	40,000
	5	掛け売上	24,000		〃	64,000
	11	掛け戻り		3,000	〃	61,000
	31	次月繰越		61,000		
			64,000	64,000		
8	1	前月繰越	61,000		〃	61,000

このＢ商店売掛金元帳から読み取れる7月の取引に関する仕訳は以下のとおりです。

日付	借方科目	金額	貸方科目	金額
7／5	売掛金	24,000	売上	24,000
11	売上	3,000	売掛金	3,000

また、このＢ商店売掛金元帳から読み取れる7月の取引に関する「売掛金」勘定の記入は以下のとおりです。

売　掛　金

日	付	摘　要	仕丁	借　方	日	付	摘　要	仕丁	貸　方
7	5	売上	省略	24,000	7	11	売上	省略	3,000

買掛金元帳

【重要性：A】

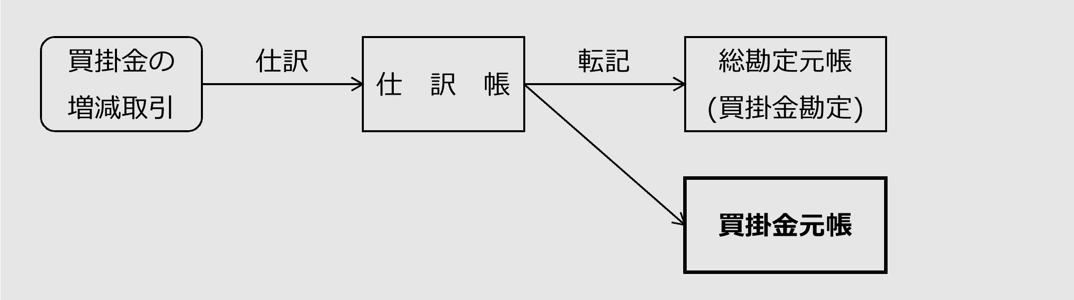
ＰＯＩＮＴ！

①　買掛金元帳の記入のルールを覚え、記入できるようにしよう！

②　買掛金元帳から情報を読み取り、仕訳を行えるようにしよう！

③　総勘定元帳（「買掛金」勘定）との関係に注意しよう！

仕入先ごとの買掛金の明細を記録するための補助簿（補助元帳）を、**買掛金元帳**（**仕入先元帳**ともいう場合があります）といいます。仕訳帳と総勘定元帳への記帳のほかに、仕入先別の買掛金に関する取引が仕入先別の買掛金元帳に記帳されます。この際、取引先の商店名や会社名をつけた勘定を設定しますので、これを**人名勘定**といいます。



買掛金元帳は以下の手順で記入します。

① 日付欄には、取引が行われた日を記入します。

② 摘要欄には、取引の内容を簡潔に記入します。

③ 貸方欄には、買掛金の増加取引を記入します。また、借方欄には買掛金の減少取引を記入します。残高欄には、取引後の残高を記入します。また、「借または貸」欄には残高が貸方残高の場合には「貸」を、残高が借方残高の場合には「借」と記入します。

④ 月初には摘要欄に「前月繰越」と記入し、月初残高を貸方欄と残高欄に記入します。また、月末には摘要欄に「次月繰越」と記入し、月末残高を借方欄に記入します（赤字で書きますが、試験では黒で記入します）。

⑤ 借方欄と貸方欄の合計金額を記入し（両者は一致します）、二重線（締切線ともいいます）を引いて締め切ります。

買　掛　金　元　帳

A　商　店

日付		摘　　要	借　方	貸　方	借または貸	残　高
7	1	前月繰越		40,000	貸	40,000
	5	掛け仕入		24,000	〃	64,000
	11	掛け戻し	3,000		〃	61,000
	31	次月繰越	61,000			
			64,000	64,000		
8	1	前月繰越		61,000	〃	61,000

このA商店買掛金元帳から読み取れる7月の取引に関する仕訳は以下のとおりです。

日付	借方科目	金額	貸方科目	金額
7／5	仕入	24,000	買掛金	24,000
11	買掛金	3,000	仕入	3,000

また、このA商店買掛金元帳から読み取れる7月の取引に関する「買掛金」勘定の記入は以下のとおりです。

買掛金

日付		摘要	仕丁	借方	日付		摘要	仕丁	貸方
7	11	仕入	省略	3,000	7	5	仕入	省略	24,000

帳簿組織② 問題

問題1　**以下の取引と仕入帳にもとづき、買掛金元帳（B社）の記入を行いなさい。なお、当社では月末に補助簿の締切を行っている。**

5月2日　B社に対する買掛金8,000円について小切手を振り出して支払った。
　7日　A社に対する買掛金5,000円を現金にて支払った。
　11日　A社に対する買掛金1,800円について小切手を振り出して支払った。
　12日　B社に対する買掛金12,000円を支払うために、約束手形を振り出した。
　17日　B社に対する買掛金17,000円を支払うために、約束手形を振り出した。

仕　　入　　帳

日付		摘要	内訳	金額
5	3	A社　　掛け		
		商品甲　150個　@50		7,500
	5	B社　　掛け		
		商品乙　20個　@100		2,000
	11	A社　　掛け		
		商品甲　100個　@50		5,000
	18	B社　　掛け		
		商品乙　30個　@100	3,000	
		商品丙　30個　@120	3,600	6,600
	20	B社　　掛け戻し		
		商品丙　5個　@120		600
	31	総仕入高		21,100
	〃	仕入戻し高		600
	〃	純仕入高		20,500

問題2　**以下の取引と売上帳にもとづき、売掛金元帳（A社）の記入を行いなさい。なお、当社では月末に補助簿の締切を行っている。**

7月2日　B社に対する売掛金10,000円を現金で回収した。
　6日　A社に対する売掛金15,000円を他社振出小切手で回収した。
　11日　A社に対する売掛金の決済として、A社振出約束手形21,000円を受け取った。
　17日　B社に対する売掛金12,000円の回収として当座預金に振り込まれた。
　23日　A社に対する売掛金17,000円を現金で回収した。

売　上　帳

日	付	摘　要	内　訳	金　額
7	7	A社　掛け		
		商品甲　300個　@80		24,000
	9	B社　掛け		
		商品乙　100個　@120		12,000
	18	A社　掛け		
		商品甲　400個　@80		32,000
	19	B社　掛け		
		商品乙　30個　@120	3,600	
		商品丙　60個　@250	15,000	18,600
	20	A社　掛け戻し		
		商品甲　5個　@80		400
	31	総売上高		86,600
	〃	売上戻り高		400
	〃	純売上高		86,200

帳簿組織② 答案用紙

問題1

買　掛　金　元　帳

B　社

日付		摘　　要	借　方	貸　方	借または貸	残　高
5	1	前月繰越		80,000	貸	80,000
	31	次月繰越				
6	1	前月繰越			貸	

問題2

売　掛　金　元　帳

A　社

日付		摘　　要	借　方	貸　方	借または貸	残　高
7	1	前月繰越	40,000		借	40,000
8	1	前月繰越			借	

帳簿組織② 解答解説

問題1 **解答**

買 掛 金 元 帳

B 社

日付		摘 要	借 方	貸 方	借または貸	残 高
5	1	前月繰越		80,000	貸	80,000
	2	小切手振り出し	8,000		〃	72,000
	5	掛け仕入		2,000	〃	74,000
	12	約束手形振り出し	12,000		〃	62,000
	17	約束手形振り出し	17,000		〃	45,000
	18	掛け仕入		6,600	〃	51,600
	20	掛け戻し	600		〃	51,000
	31	次月繰越	51,000			
			88,600	88,600		
6	1	前月繰越		51,000	貸	

問題1 **解説**

買掛金元帳（B社）の記入が求められているので、5月の取引および仕入帳で関連する仕訳は以下のとおりです。これをもとに買掛金元帳（B社）の記入を行って下さい。

	借方科目	金額	貸方科目	金額
5/2	買掛金（B社）	8,000	当座預金	8,000
5	仕入	2,000	買掛金（B社）	2,000
12	買掛金（B社）	12,000	支払手形	12,000
17	買掛金（B社）	17,000	支払手形	17,000
18	仕入	6,600	買掛金（B社）	6,600
20	買掛金（B社）	600	仕入	600

問題2　**解答**

売　掛　金　元　帳

A　社

日付		摘　要	借　方	貸　方	借または貸	残　高
7	1	前月繰越	40,000		借	40,000
	6	小切手による回収		15,000	〃	25,000
	7	掛け売上	24,000		〃	49,000
	11	約束手形による回収		21,000	〃	28,000
	18	掛け売上	32,000		〃	60,000
	20	掛け戻り		400	〃	59,600
	23	現金による回収		17,000	〃	42,600
	31	次月繰越		42,600		
			96,000	96,000		
8	1	前月繰越	42,600		借	42,600

問題2　**解説**

売掛金元帳（A社）の記入が求められているので、7月の取引および売上帳で関連する仕訳は以下のとおりです。これをもとに売掛金元帳（A社）の記入を行って下さい。

	借方科目	金　額	貸方科目	金　額
7/6	現　金	15,000	売掛金（A社）	15,000
7	売掛金（A社）	24,000	売　上	24,000
11	受取手形	21,000	売掛金（A社）	21,000
18	売掛金（A社）	32,000	売　上	32,000
20	売　上	400	売掛金（A社）	400
23	現　金	17,000	売掛金（A社）	17,000